

第9号議案 平成30年度長崎市一般会計予算

目次	ページ	説明書 記載頁
1 市民健康部 当初予算比較表	1	
2 【単独】庁舎等施設整備事業費（施設改修ほか）(2.1.6)	2～4	118～119
3 地方独立行政法人長崎市立病院機構費（運営費負担金）(4.1.1)	5～7	188～189
4 【補助】民間病院施設整備事業費補助金（長崎原爆病院）(4.1.1)	8～11	188～189
5 【単独】民間病院施設整備事業費補助金（長崎原爆病院）(4.1.1)	12～13	188～189
6 がん予防対策費(4.1.5)	14～15	192～193
7 【補助】保健環境試験所施設整備事業費（検査機器整備）(4.1.7)	16	194～195
8 まちねこ不妊化推進費(4.1.8)	17～18	196～197
9 夜間急患センター運営費(4.1.11)	19～21	200～201
10 【単独】診療所施設等整備事業費（夜間急患センター）(4.1.11)	22～24	200～201

市民健康部

平成30年2月

市民健康部 当初予算比較表(人事課所管の給与費を除く)

(単位：千円)

款 項 目	30年度 当初予算額	29年度 当初予算額	増減額	増減率
2 総務費	52,687	90,596	▲ 37,909	▲ 41.84%
1 総務管理費	52,687	90,596	▲ 37,909	▲ 41.84%
6 財産管理費	52,588	90,486	▲ 37,898	▲ 41.88%
24 諸費	99	110	▲ 11	▲ 10.00%
3 民生費	11,876,862	12,621,922	▲ 745,060	▲ 5.90%
1 社会福祉費	11,876,862	12,621,922	▲ 745,060	▲ 5.90%
3 高齢者福祉費	0	7	▲ 7	▲ 100.00%
8 国民健康保険事業費	4,282,403	4,814,594	▲ 532,191	▲ 11.05%
10 後期高齢者医療事業費	7,594,459	7,807,321	▲ 212,862	▲ 2.73%
4 衛生費	2,622,485	2,759,097	▲ 136,612	▲ 4.95%
1 保健衛生費	2,622,485	2,759,097	▲ 136,612	▲ 4.95%
1 保健衛生総務費	1,243,937	1,385,624	▲ 141,687	▲ 10.23%
2 保健所費	9,890	11,127	▲ 1,237	▲ 11.12%
4 予防費	357,078	364,707	▲ 7,629	▲ 2.09%
5 健康増進費	425,378	416,704	8,674	2.08%
6 結核対策費	35,389	32,150	3,239	10.07%
7 保健環境検査費	33,084	49,496	▲ 16,412	▲ 33.16%
8 環境衛生費	52,372	56,462	▲ 4,090	▲ 7.24%
11 診療所費	465,357	442,827	22,530	5.09%

予 算 説 明 書					事 業 名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
118～ 119	2 総務費	1 総務 管理費	6 財産 管理費	4-1	【単独】庁舎等施設整備事業費 施設改修ほか (市民健康部所管分)	千円 135,400 (47,700)

1 概 要

野母崎診療所建物は、建築後 16 年を経過し、老朽化とともに沿岸部特有の塩害などにより外壁等の傷みが発生している状況にあり、安全性等の確保や適切な維持管理を図るため、外壁等の改修工事を行うもの。

2 事業内容

- (1) 建物の概要
- ア 建物構造 鉄筋コンクリート造 3階建
 - イ 延床面積 5,145.45㎡
 - ウ 建築年月 平成14年4月
 - エ 建物の用途

3階	地域密着型特別養護老人ホーム(10床) ショートステイ(10床)	
2階	地域密着型特別養護老人ホーム(19床)	
1階	野母崎診療所	デイサービス

※網掛け：法人貸付部分

- (2) 工事概要 外壁改修工事
シーリング打ち替え、外壁補修、パラペット部の断面修復及び防水塗装など

(3) 事業費 47,700千円

(4) 工事スケジュール(予定)

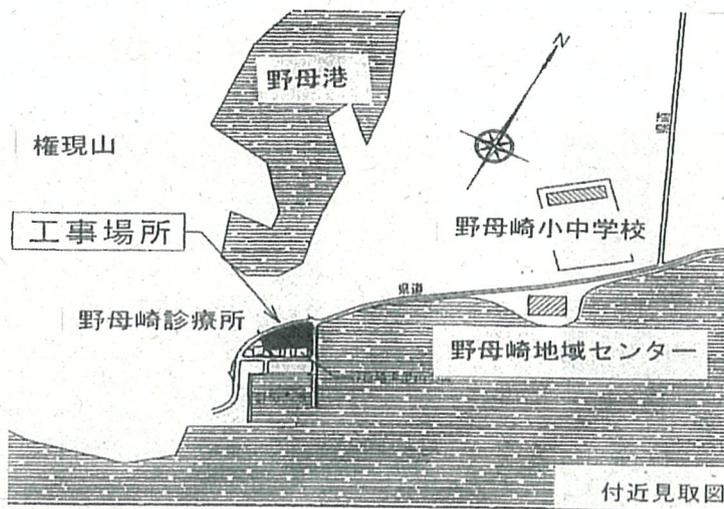
6月～8月 工事設計
9月 入札
10月～2月 工事

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 47,700	千円 -	千円 -	千円 47,700	千円 -	千円 -

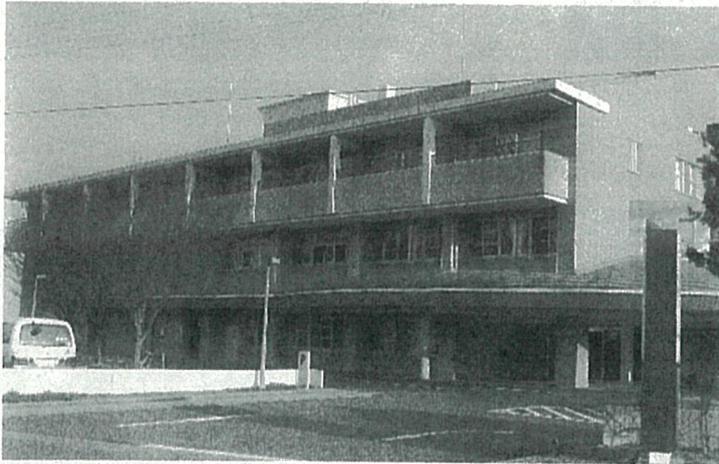
※過疎対策事業債 充当率100%

【位置図】

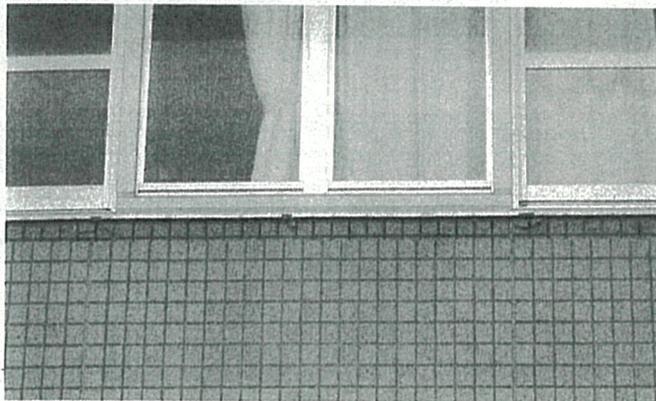


【補修箇所の現況】

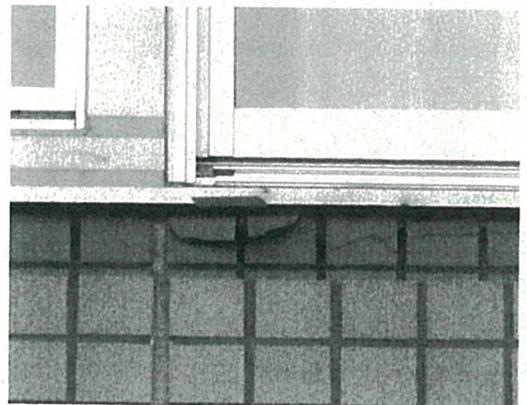
(野母崎診療所外壁)



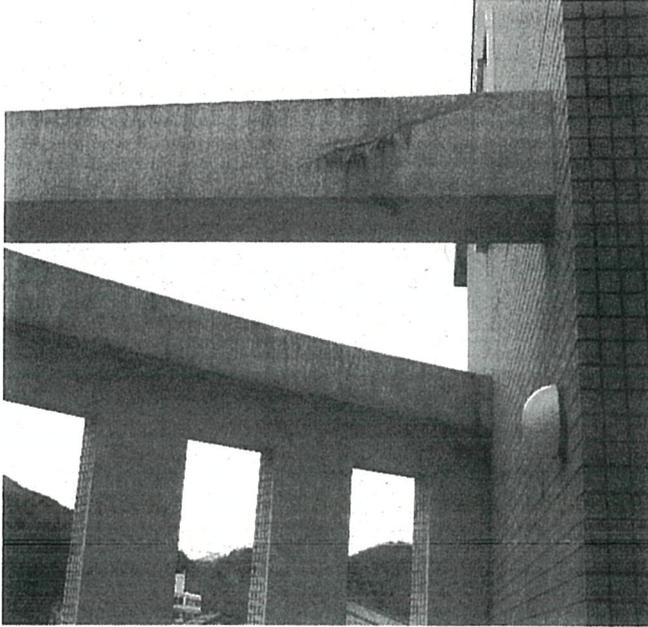
(2階窓枠下タイル)



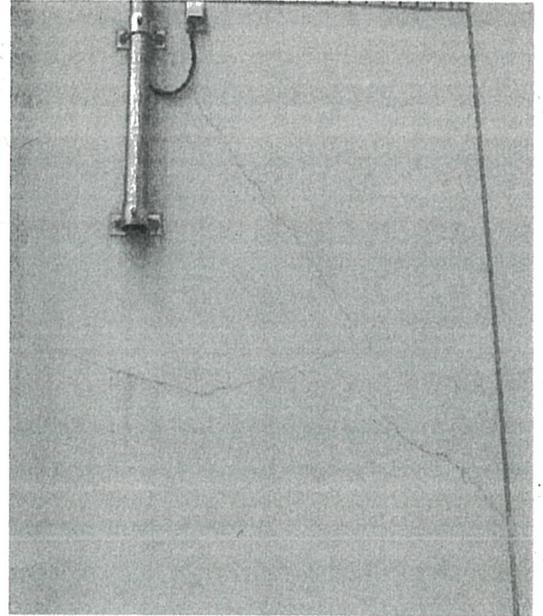
(拡大)



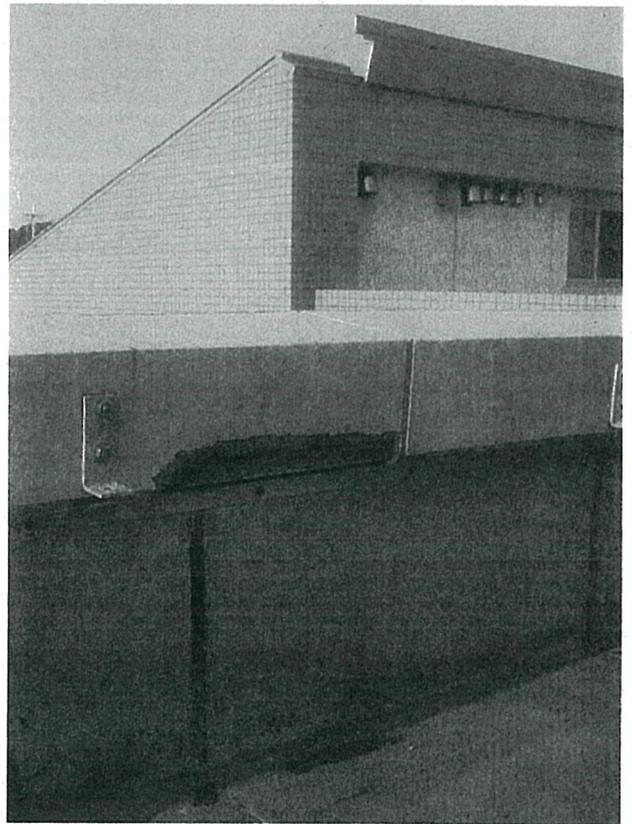
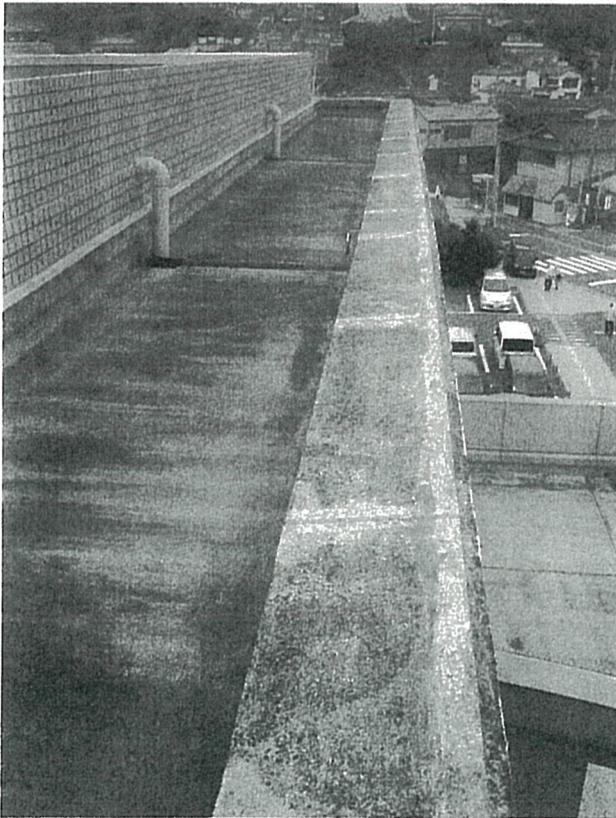
(2階)



(屋上ボイラー室壁)



(屋上)



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
188~ 189	4 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生 総務費	10-2	地方独立行政法人 長崎市立病院機構費 運営費負担金	千円 986,555

1 概 要

地方独立行政法人長崎市立病院機構が実施する事業のうち、その事業に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費などについて、地方独立行政法人法第 85 条の規定により設立団体である長崎市が負担するもの。

地方独立行政法人移行前の病院事業会計繰出金に相当するものであり、毎年度総務省が発出する「地方公営企業繰出金について」に準じ、設立団体が適切に負担すべきこととされている。

2 事業内容

(単位:千円)

区 分		金 額	備 考
不 採 算 経 費	救急医療	295,370	医師、看護師等の待機等救急医療体制の確保に必要な経費
	保健衛生行政	1,884	集団検診・医療相談に要する経費
	高度医療	32,391	サイバーナイフ等の治療にかかる医師等の人件費及び医療機器保守に要する経費
	結核・感染症	61,016	結核病床(13床)、感染症病床(6床)の確保に要する経費
	小児医療【新規】	15,822	小児医療に供する病床の確保に要する経費 平成28年11月に小児専用病床の認定(35床)
	医師等の研究研修	18,312	医師、看護師等の研究研修に要する経費の1/2
	周産期医療	37,168	周産期医療に供する病床の確保に要する経費 NICU(6床)、GCU(10床)
	院内保育所【新規】	8,190	病院内保育所の運営に要する経費 平成28年4月開設、定員26名
小計		470,153	
そ の 他	地方独立行政法人移行前 地方債元金償還分	39,642	地方独立行政法人移行前の企業債元利償還金の1/2 (旧市民病院、成人病センター分の元金7,682千円、利息 2,651千円を含む)
	地方独立行政法人移行前 地方債利息償還分	18,839	
	地方独立行政法人移行後 地方債元金償還分	437,743	地方独立行政法人移行後の企業債元利償還金の1/2 (旧市民病院、成人病センター分の元金7,212千円、利息14 千円を含む)
	地方独立行政法人移行後 地方債利息償還分	20,178	
小計		516,402	
合計		986,555	

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 986,555	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 986,555

【参 考】

1. 地方独立行政法人長崎市立病院機構運営費負担金推移

(単位:円)

区 分		H27決算額	H28決算額	H29当初予算	H30当初予算	H30-H29当初
不採算経費	救 急 医 療	186,098,000	222,804,000	292,678,000	295,370,000	2,692,000
	保 健 衛 生 行 政	818,000	771,000	2,026,000	1,884,000	△ 142,000
	高 度 医 療	-	-	20,731,000	32,391,000	11,660,000
	結 核 ・ 感 染 症	125,926,000	140,140,000	127,516,000	61,016,000	△ 66,500,000
	小 児 医 療	-	-	-	15,822,000	15,822,000
	医 師 等 の 研 究 研 修	22,188,000	14,648,000	19,003,000	18,312,000	△ 691,000
	病 院 事 業 の 経 営 研 修	-	-	-	-	-
	リ ハ ビ リ	11,220,000	-	-	-	-
	周 産 期 医 療	39,493,000	57,713,000	33,515,000	37,168,000	3,653,000
	院 内 保 育 所	-	-	-	8,190,000	8,190,000
小 計		385,743,000	436,076,000	495,469,000	470,153,000	△ 25,316,000
その他	地方独立行政法人移行前 地方債元金償還分	221,686,404	202,569,660	38,693,000	39,642,000	949,000
	地方独立行政法人移行前 地方債利息償還分	22,892,222	21,214,609	19,789,000	18,839,000	△ 950,000
	地方独立行政法人移行後 地方債元金償還分	369,807,757	400,335,320	459,653,000	437,743,000	△ 21,910,000
	地方独立行政法人移行後 地方債利息償還分	18,845,950	19,550,083	23,412,000	20,178,000	△ 3,234,000
	施 設 改 良 費	312,120	-	-	-	-
	新市立病院建設事業費	514,789,622	92,854,959	-	-	-
	経営状況説明書等印刷費	86,184	83,980	-	-	-
小 計		1,148,420,259	736,608,611	541,547,000	516,402,000	△ 25,145,000
合 計		1,534,163,259	1,172,684,611	1,037,016,000	986,555,000	△ 50,461,000

2. 平成30年度 地方独立行政法人長崎市立病院機構予算(対前年度比較)

(単位:百万円)

区 分	平成30年度 予算 A	平成29年度 予算 B	増 減 A-B
収入	15,537	13,532	2,005
営業収益	13,745	12,805	940
医業収益	13,202	12,201	1,001
運営費負担金収益	510	550	△ 40
補助金収益	34	54	△ 20
営業外収益	154	113	41
運営費負担金収益	39	43	△ 4
その他営業外収益	115	70	45
資本収入	1,638	614	1,024
運営費負担金	438	464	△ 26
長期借入金	1,200	150	1,050
その他資本収入	0	0	0
その他の収入	0	0	0
支出	15,564	13,414	2,150
営業費用	13,115	11,953	1,162
医業費用	13,115	11,953	1,162
給与費	7,625	7,170	455
材料費	3,559	2,939	620
経費	1,852	1,774	78
その他	79	70	9
一般管理費	0	0	0
営業外費用	108	88	20
資本支出	2,340	1,373	967
建設改良費	1,222	170	1,052
償還金	950	993	△ 43
その他資本支出	168	210	△ 42
その他の支出	0	0	0

※ 百万円未満を四捨五入した数値で表示した。したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
188～ 189	4 衛生費	1 保健 衛生費	1 保健衛生 総務費	12-1	【補助】民間病院施設整備事業費 補助金 長崎原爆病院	千円 77,160

1 概 要

昭和 57 年に現在地に移転した日本赤十字社長崎原爆病院は、被爆者医療の中核的な医療機関としての役割を果たしているが、耐震性に加え、建物の狭隘化及び老朽化に伴い平成 27 年度から 31 年度までの 5 年間で現在地での建て替えを実施している。

この建替えに係る経費については、国の「保健衛生施設等施設・設備整備費国庫補助金交付要綱」に基づき国・県・市が協調して補助を行うことにより、高齢化している被爆者が安心して医療を受けられる環境を整備する。

【長崎原爆病院の沿革】

- ▶ 昭和 33 年 5 月 「長崎原爆病院」開設【開設者：長崎市長】【所在地：片淵 1 丁目】
- ▶ 昭和 44 年 4 月 長崎市より日本赤十字社へ移管「日本赤十字社 長崎原爆病院」
- ▶ 昭和 57 年 12 月 新築移転【所在地：茂里町（現在地）】

2 施設整備計画

(1) 概 要

項 目	現況	新病院建設計画
ア 場 所	長崎市茂里町 3 番 15 号	
イ 敷地面積	9,617 m ²	9,654 m ² 【駐車場敷地（借地）を除く】
ウ 本 館	地下 1 階地上 7 階 19,844 m ²	地上 15 階 26,442 m ²
エ 別 館	地上 4 階 1,438 m ²	新別館 地上 4 階 3,579 m ² 【日赤長崎県支部を除く】
オ 延床面積	21,282 m ²	30,021 m ²
カ 病床数	350 床	315 床
キ 駐車場	地上 3 層 4 階 206 台 4,083 m ² 平面駐車場 70 台 724 m ²	地上 6 層 7 階 285 台 7,739 m ²

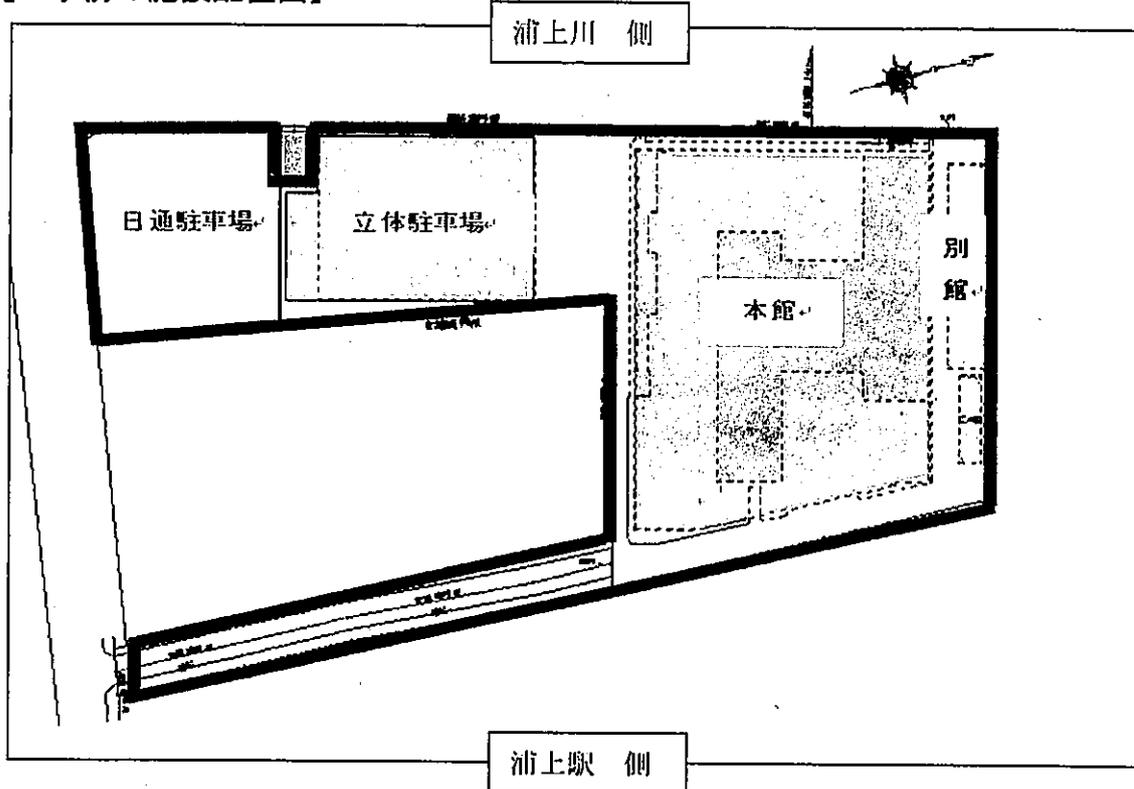
※本 館・・・ 病棟、外来、医局、検査部門など

新別館・・・ リハビリテーション部門、健診部門、事務部門など

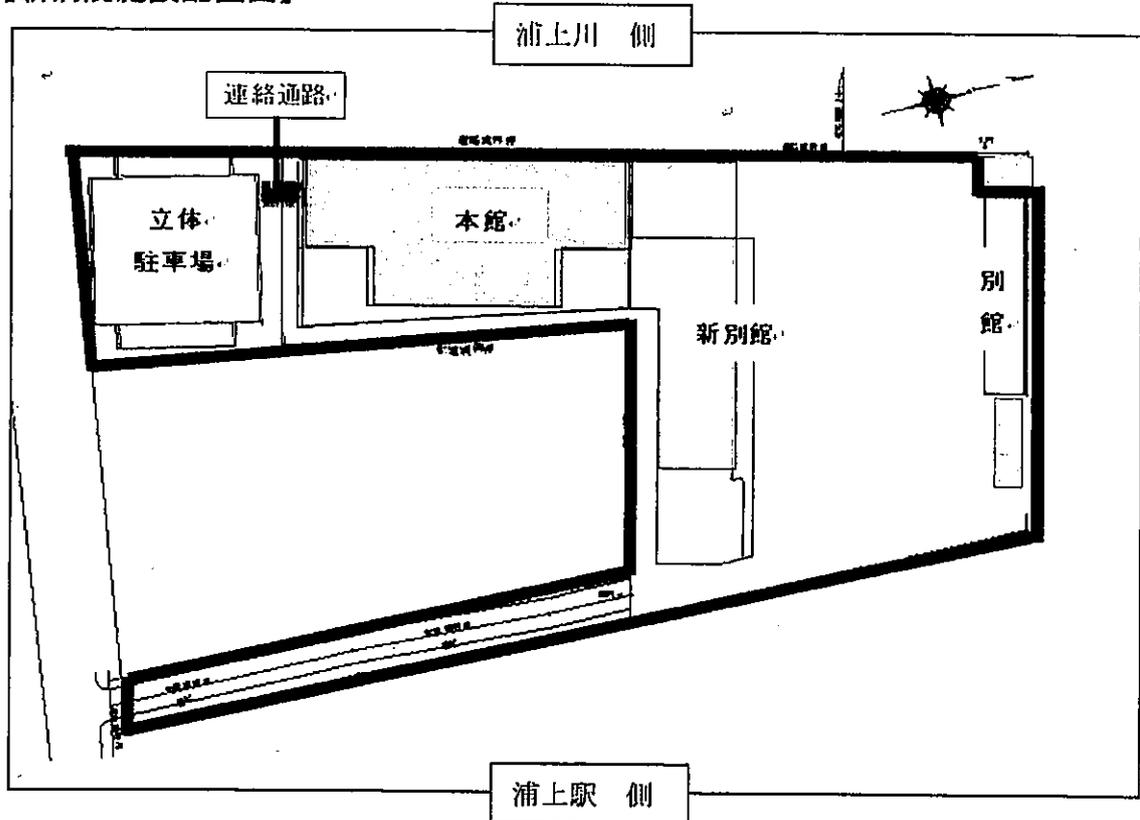
(2) 総事業費 12,401,149 千円

(3) 新病院施設配置計画

【工事前の施設配置図】



【新病院施設配置図】



(4) スケジュール

	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度
新駐車場建設		■				
現駐車場解体		■		H30.3 完成予定	H30.5 開院予定	
本館建設 (第1期) 工事			■		○	
現病院解体					■	
新別館建設 (第2期) 工事						H32.3 完成予定

※補助の対象は、本館建設（第1期）工事及び新別館建設（第2期）工事

3 施設整備補助金

施設整備費の補助対象となる事業費のうち、国が決定した割合（長崎原爆病院における平成24年度の入院及び外来患者に占める被爆者利用割合 27.3%）を補助基本額とし、市及び県で2分の1ずつ補助する。

なお、市及び県の補助額のそれぞれ3分の2が「保健衛生施設等施設・設備整備費国庫補助金交付要綱」に基づき国から補助されることから、実質的な市の負担は6分の1となる。

- (1) 補助対象者 日本赤十字社 長崎原爆病院
- (2) 補助対象工事 新別館建設工事（平成30年度～31年度）
- (3) 補助対象事業費（平成30年度） 565,281千円 ……①
- (4) 補助基本額（平成30年度） 154,320千円 ……①×27.3%=②
- (5) 補助額（平成30年度） 77,160千円 ……②×1/2

○補助基本額（補助対象事業費×27.3%）

市実質 1/6	国補助 2/6	県実質 1/6	国補助 2/6
市 1/2		県 1/2	

4 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
77,160	51,440	—	19,200	—	6,520

※1 国庫補助率 事業費（77,160千円）の2/3

※2 起債充当率 地方負担分の75%（一般補助施設整備等事業債）

【参考】

(1) 全体事業費(平成 27 年度～31 年度)

ア 総事業費 12,401,149 千円

イ 事業費(補助対象分) 10,233,404 千円……………(A)

補助対象となるのは、外構、解体撤去費等を除く、本館建設工事費及び新別館建設工事費

(単位:千円)

事業費 (補助対象分) (A)	補助基本額 (B) (A×27.3%)	市補助額 (C) (B×1/2)	財源		参考		
			国庫補助 (D) (C×2/3)	地方債・ 一般財源 (E) (C-D)	市実質 負担額 (B×1/6)	県実質 負担額 (B×1/6)	国実質 負担額 (B×4/6)
10,233,404	2,793,708	1,396,854	931,236	465,618	465,618	465,618	1,862,472

(2) 年度別事業費

(単位:千円)

区分	本館建設			新別館建設		合計
	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度	
補助対象事業費 (A)	2,596,695	6,125,107	435,814	565,281	510,507	10,233,404
補助基本額(B) (A×27.3%)	708,894	1,672,152	118,974	154,320	139,368	2,793,708
市補助予算額(C) (B×1/2)	354,447	836,076	59,487	77,160	69,684	1,396,854
翌年度への 繰越額 ①	△354,447	△836,076				
前年度からの 繰越額 ②		354,447	836,076			
補助支出予定額 (C)+①+②		354,447	895,563	77,160	69,684	1,396,854

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
188～ 189	4 衛生費	1 保健 衛生費	1 保健衛生 総務費	13-1	【単独】民間病院施設整備事業費 補助金 長崎原爆病院	千円 4,792

1 概 要

日本赤十字社長崎原爆病院は、建て替えに伴い、平成28年度から平成31年度までの4年間に医療機器の整備を行うこととしている。

この医療機器の整備に係る経費については、国の「保健衛生施設等施設・設備整備費国庫補助金交付要綱」に基づき国・県が補助を行うこととしており、市においても、補助を行うことで高齢化している被爆者が安心して医療を受けられる環境を整備する。

2 設備整備補助金

設備整備費の補助対象となる事業費のうち、国が決定した割合（長崎原爆病院における平成24年度の入院及び外来患者に占める被爆者利用割合 27.3%）を補助基本額とし、市は3分の1を補助する。

(1) 補助対象者 日本赤十字社 長崎原爆病院

(2) 平成30年度整備機器

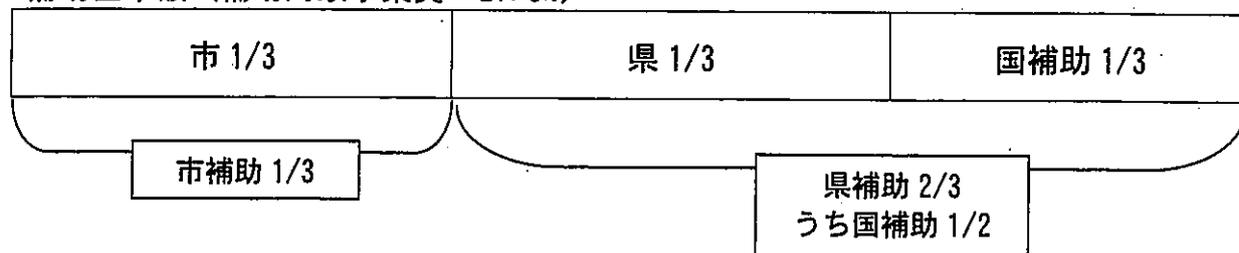
	機器名
1	総合呼吸機能検査装置
2	高周波手術装置
3	超音波画像診断装置(手術室)
4	無影灯
5	視野検査機器
6	耳鼻咽喉科向け内視鏡システム
7	超音波画像診断装置(泌尿器科)

(3) 補助対象事業費（平成30年度） 52,660千円・・・①

(4) 補助基本額（平成30年度） 14,376千円・・・①×27.3%=②

(5) 補助額（平成30年度） 4,792千円・・・②×1/3

補助基本額（補助対象事業費×27.3%）



3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
4,792	-	-	-	-	4,792

【参考】

全体事業費（平成 28 年度～31 年度）

（単位：千円）

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	合計
総事業費①	22,680	1,313,820	52,660	22,000	1,411,160
補助基本額② (①×27.3%)	6,189	358,671	14,376	6,006	385,242
市補助額 (②×1/3)	2,063	119,557	4,792	2,002	128,414

※ 補助基本額の 2/3 は県補助（うち 1/2 国庫補助）

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
192～ 193	4 衛生費	1 保健衛生費	5 健康増進費	1-3	がん予防対策費	千円 418,504

1 概 要

健康増進法に基づき、各種がんの死亡率の低減、歯周疾患の早期発見及び生活習慣病の予防を図るため、各種がん検診等を実施するもの。

前年度に20歳、40歳に到達した女性については、女性がん検診の国の補助事業を活用し、無料クーポン券を配布し、受診促進を図るほか、加入している健康保険の種類にとらわれず、広く市民に向けて、がん検診などの受診を推進する。

2 事業内容

各種がん検診等の実施にかかる医療機関等(個別・集団)への委託料及びその他経費

長崎市がん検診(5がん検診)の受診率

内 容	対 象 者 年 齢	受診率 (H27年度)	受診率 (H28年度)
胃がん検診	40歳以上	8.4%	8.4%
肺がん検診	40歳以上	12.3%	13.5%
大腸がん検診	40歳以上	11.8%	9.4%
子宮がん検診	20歳以上	33.0%	32.9%
乳がん検診	30歳代 (エコー) 40歳以上 (マンモグラフィ)	20.3%	20.7%

受診率の算出について

各がん検診の上記対象者年齢の受診者数

40歳以上推計人口-(40歳以上の就業者数-40歳以上農林水産業従事者)-(要介護4,5の認定者+被爆者)

※子宮がん検診、乳がん検診は、それぞれ20歳以上、30歳以上の女性

※算定基礎データとなる人口、就業者数、農林水産業従事者は、国勢調査結果の数値を使用

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金 ※2	地方債	その他 ※3	一般財源
千円 418,504	千円 1,692	千円 7,177	千円 -	千円 8	千円 409,627

※1 感染症予防事業費等国庫負担(補助)金 補助基本額(3,384千円)の1/2

※2 長崎県健康増進事業費補助金 補助基本額(10,765千円)の2/3

※3 保険料個人負担金

【参考】

市民健康意識調査によるがん検診の受診率

内容	算定対象年齢	策定時 現状値 (H23年度)	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	国の「がん 対策推進 基本計画」 (H29～H34) 目標値
胃がん検診	40～69歳	40.3%	42.9%	44.3%	41.4%	44.3%	50.0%
肺がん検診	40～69歳	50.7%	48.9%	52.7%	50.6%	50.9%	50.0%
大腸がん検診	40～69歳	33.5%	38.5%	42.9%	43.7%	36.4%	50.0%
子宮がん検診	20～69歳	39.4%	43.0%	45.5%	45.1%	44.4%	50.0%
乳がん検診	40～69歳	37.1%	35.3%	43.4%	43.8%	44.8%	50.0%

受診率の算出について

市のがん検診、職場健診、人間ドックなどでがん検診を受診したと回答した数

算定対象年齢の回答者数

※市民健康意識調査は20歳以上84歳以下の市民 3,500人を対象に毎年度実施している。
(回収率 約40%)

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
194～ 195	4 衛生費	1 保健衛生費	7 保健環境 検査費	2-1	【補助】保健環境試 験所施設整備事業費 検査機器整備	千円 6,000

1 概 要

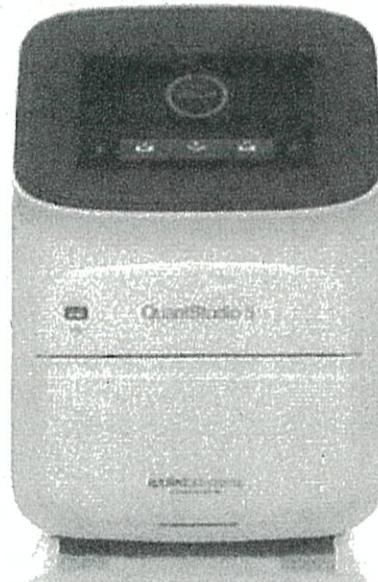
食中毒、感染症の検査で使用する検査機器の経年劣化による整備を行うもの。

2 事業内容

リアルタイムPCR装置 6,000 千円

- ・細菌、ウイルス等の遺伝子を増幅し定量的に検出する装置
- ・腸管出血性大腸菌(ベロ毒素)、ノロウイルス、デング熱、SFTS、リケッチア等の検査を行う

<リアルタイムPCR装置>



3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
千円 6,000	千円 3,000	千円 -	千円 2,800	千円 -	千円 200

※1 国庫補助率 事業費(6,000千円)の1/2

※2 起債充当率 地方負担分(3,000千円)の95%

(合併特例事業債)

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
196～ 197	4 衛生費	1 保健衛生費	8 環境衛生費	1-4	まちなこ不妊化推進費	千円 3, 6 2 7

1 概 要

平成26年度に開始した、飼い主のいない猫（野良猫）の不妊去勢手術にかかる費用の助成制度を継続させ、引取りの多くを占める野良猫の子猫の数を減らすことにより、殺処分数の減少を図り、市民と動物の共生する地域社会の実現の一助とするもの。

2 事業内容

(1) 事業の方針

飼い主のいない猫の多く集まる場所（生息域）において、その全ての猫を対象に、個人又は団体が行う不妊去勢にかかる手術費用を助成する。

術後は、元の場所に戻し、地域内の猫の数の推移について情報収集をしながら、新たなエリアを年次的・継続的に増加させ、市内各地の飼い主のいない猫の数の減少を図る。

(2) 事業の進捗状況

年度	申込み			実施決定数			
	町数	件数	頭数	町数	件数	頭数	(内訳)
平成27年度	106	178	1,082	21	24	245	♂138 ♀107
平成28年度	145	202	968	21	21	245	♂153 ♀92
平成29年度 (平成30年1月末現在)	128	196	915	20	21	246	♂146 ♀100

ア 予定頭数

平成30年度 250頭（平成27～30年度の目標頭数 1,000頭）

イ 事業の効果的な推進（市民との協働）

事業の実施に際して、対象となる猫の捕獲や病院への搬送の補助についてはボランティア団体と市職員とで協働で行い、また、不妊化手術については獣医師会と連携して行うことにより効果的な推進を図る。

また、猫の引取数・殺処分数の減少を効果的に図るためには、これまで以上に地域との協働が必要と認識していることから、平成30年度は試験的に、不妊化事業実施済の地区のうち野良猫の適正な管理が見込める地区の中から、地域ぐるみで野良猫の管理や動物愛護啓発等の地域ボランティア活動を行うモデル地区を選定し、実際活動する中での課題の抽出、効果の検証を踏まえ、平成31年度以後、全市的な展開を図っていききたい。

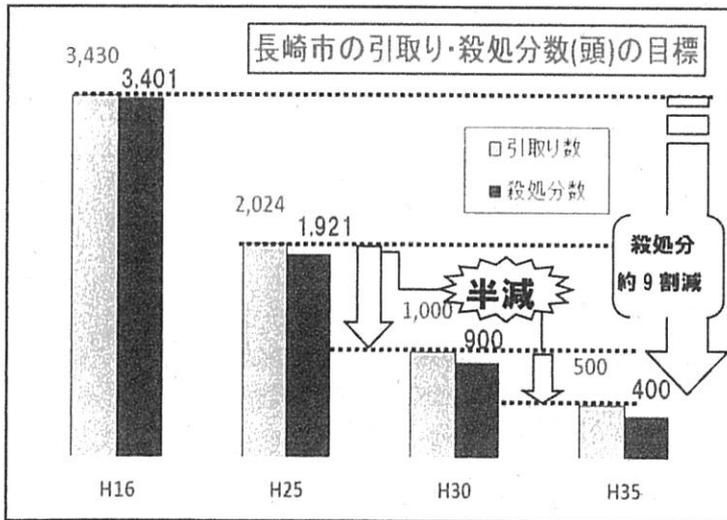
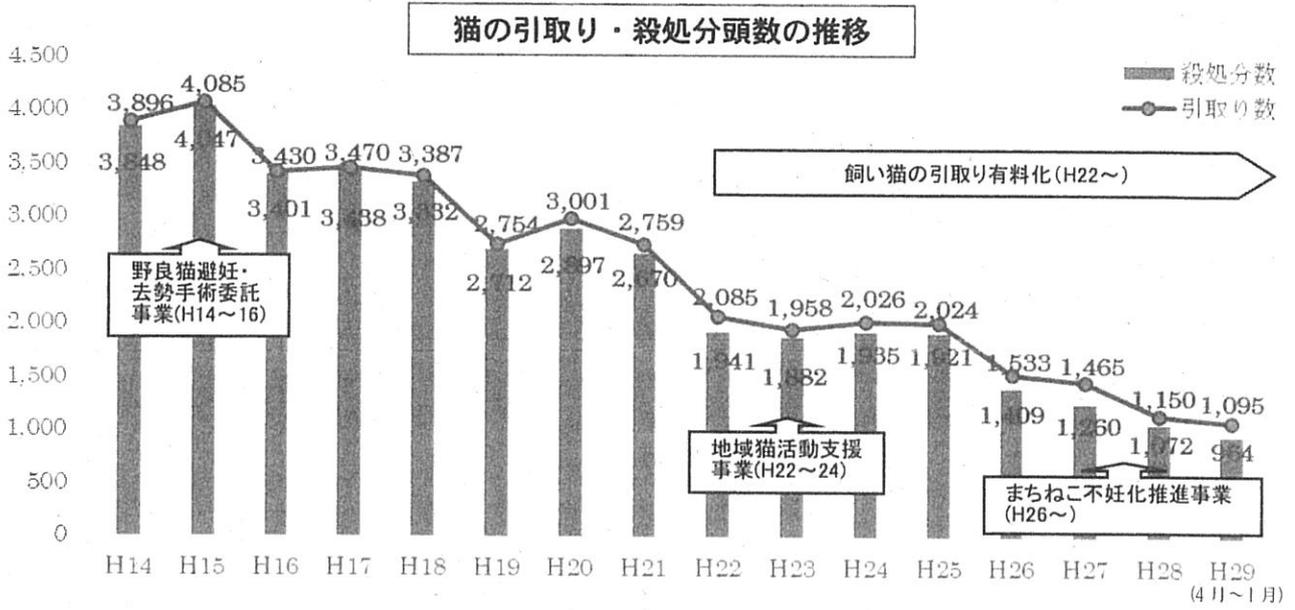
(3) 事業費 3, 6 2 7千円

内 訳	平成30年度	平成29年度	備 考
助成金	3, 5 0 0千円 250頭分 〔♂150頭〕 〔♀100頭〕	3, 5 0 0千円 250頭分 〔♂150頭〕 〔♀100頭〕	申請者負担：2千円/頭 @18,000円/頭 @8,000円/頭
その他経費	127千円	150千円	事務費等

3 財源内訳

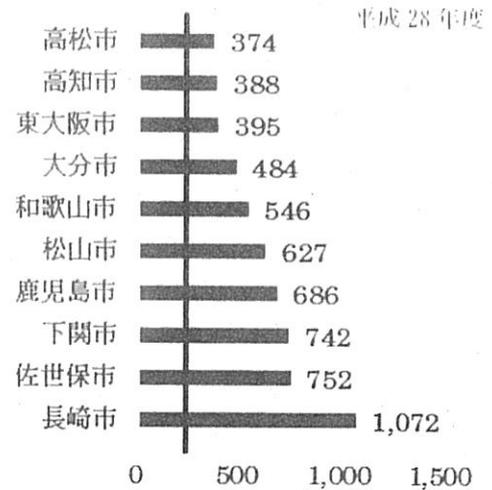
事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 3,627	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 3,627

(参考) 長崎市の現状と目標



平成25年度実績をベースに5年間で半減、その後5年間でさらにその半減を目指す。

猫の殺処分数が多い 中核市10市



※中核市48市平均 220頭

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
200～ 201	4 衛生費	1 保健衛生費	11 診療所費	1-1	夜間急患センター 運営費	千円 217,338

1 概 要

平日及び休日の夜間等において、救急の医療を必要とする者に対し、年間を通して初期救急医療の提供を行うため、長崎市医師会を指定管理者として夜間急患センターの運営を行う。

2 事業内容

- (1) 名称 長崎市夜間急患センター
- (2) 開設場所 長崎市栄町2-22 (長崎市医師会館内)
- (3) 診療科目 内科、小児科、耳鼻咽喉科
- (4) 指定管理者 一般社団法人 長崎市医師会
- (5) 指定管理期間 平成27年4月1日から平成32年3月31日まで

3 事業費の増額について

(1) 事業費 7,977千円の増額 (平成29年度 209,361千円 ⇒ 平成30年度 217,338千円)

(2) 事業費増額の要因

- ア 警備体制を強化することによる運営委託料の増 6,839千円
- イ 医療機器 (輸液ポンプ、鼻咽喉用ファイバースコープ) の購入など 1,138千円

4 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
217,338	-	-	-	124,157	93,181

※夜間急患センター使用料等

5 債務負担行為の設定

(1) 債務負担行為の目的

警備体制を強化することに伴い、平成31年度の委託に係る新たな経費について、別途、債務負担行為を設定するもの。

(2) 債務負担行為限度額 平成31年度 7,063千円

【参考】

(1) 診療日、診療科目及び診療時間

診療日	診療科目	診療時間
平日	小児科	午後8時から翌日の午前7時まで
	内科	午後8時から翌日の午前0時まで
	耳鼻いんこう科	
土・日・祝	小児科	午後8時から翌日の午前7時まで
	内科	
年末年始 (12/31~1/3)	小児科	午前10時から午後6時まで及び
	内科	午後8時から翌日の午前7時まで

(2) 人員配置

区 分	総 数	医 師	看 護 師	放射線技師	事 務 員	
平日	準 夜	10人	3人	4人	1人	2人
	深 夜	3人	1人	1人	-	1人
土・日 祝 日	準 夜	8人	2人	4人	-	2人
	深 夜	6人	2人	2人	-	2人
年末年始	昼 間	13人	3人	6人	-	4人
	準 夜	11人	3人	5人	-	3人
	深 夜	8人	3人	3人	-	2人

(注) 1 準夜（診療時間）…午後8時から翌日の午前0時まで

2 深夜（診療時間）…午前0時から翌日の午前7時まで

3 昼間（診療時間）…午前10時から午後6時まで

(3) 利用状況

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
患者数	13,176人	13,848人	14,455人	13,772人	13,643人
1日平均	36.1人	37.9人	39.6人	37.6人	37.4人

警備体制強化の概要について

1 警備体制を強化する理由

平成29年8月26日（土）深夜

長崎市夜間急患センターに隣接する長崎市薬剤師会調剤薬局で強盗事件が発生したことに伴い、患者及び医療スタッフの安全確保のため警備体制を強化するもの。

2 事件発生後の対応状況

(1) 長崎市薬剤師会調剤薬局

ア 薬局入口の自動ドアを常時施錠することとし、入口のインターフォンで連絡を受けてから開けるよう変更

イ 受付カウンターを乗り越えができない形状に改修（補助金内で対応）

ウ 警備会社へ直接通報ができるように通報ボタンを設置（補助金内で対応）

エ 薬局の安全対策マニュアルを作成し、薬局に勤務する職員及び当番の薬剤師へ周知

(2) 長崎市夜間急患センター

ア 警備員1名を追加配置し、センター入口に常駐（予備費充用）

イ 夜間急患センタースタッフへ事案を周知するとともに、問題行動のある患者が来院した場合の長崎市薬剤師会調剤薬局との情報共有を徹底

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
200 201	4 衛生費	1 保健衛生費	11 診療所費	3-1	【単独】診療所施設等 整備事業費 夜間急患センター	千円 12,900

1 概 要

長崎市夜間急患センターを設置している長崎市医師会館は、建設から16年が経過しており、所有者である長崎市医師会が経年劣化した空調設備を平成27年度から5年間をかけて年次的に更新している。平成30年度は1階及び地下1階部分の更新を行うことから長崎市が区分所有する夜間急患センター部分にかかる費用を負担するもの。

2 事業内容

(1) 建物の概要

- ア 建物名称 長崎市医師会館
- イ 建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階・地上8階建
- ウ 延床面積 10,249.78㎡
- エ 建築年月 平成13年12月
- オ 建物の用途

7階・8階	講堂・体育館
6階	看護専門学校
5階	看護専門学校
4階	看護専門学校
3階	看護専門学校
2階	保健福祉センター、医療センター検査部、 サービスセンター
1階	玄関ホール・事務局、医療センター診療所診療部 長崎市夜間急患センター
地下1階	駐車場・機械室

(2) 長崎市夜間急患センターの概要

- ア 延床面積 509.68㎡
(医療センター診療所との共有部分及び地下駐車場の共有部分を含む)

うち夜間急患センター専用部分 402.74㎡

- イ 開設日 平成14年4月1日

(3) 工事概要

- 夜間急患センター分
 - 室外機 2台
 - 室内機 18台

(4) 事業費

- 1階及び地下1階部分の全体工事費 38,556千円
- うち夜間急患センターに係る工事費 12,900千円

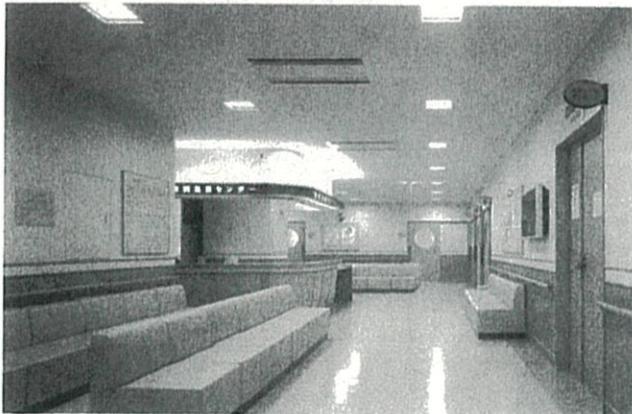
3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
12,900	-	-	-	-	12,900

【長崎市医師会館全景】



【長崎市夜間急患センター】



長崎市医師会館図面 (1階)

